

- 当社は、持続可能な環境活動への取り組みのひとつとして省エネ活動を通じた地球温暖化防止対策を実施しており、CO2排出量の削減に取り組んでいますが、繊維の染色加工・付帯加工をしている二日市事業所において、蒸気ボイラをLPG炊きから木質チップ炊きに転換するための設備投資を実施します。
- これにより、製品製造に伴って排出されるCO2を削減し、炭素生産性の向上を図ります。

<事業適応計画の概要>

1. 事業適応計画の実施期間

2023年4月～2025年3月

2. 生産性向上目標

炭素生産性を52.1%向上することを目標とします。

3. 前向きな取組の内容

二日市事業所の蒸気ボイラをLPG炊きボイラから木屑バイオマスボイラに置き換えることにより、エネルギーコスト低減、CO2排出量を削減し、炭素生産性の52.1%の向上を図ります。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）

<取組の内容のイメージ>

省エネ活動を通じた地球温暖化防止への取り組み

セーレングループでは、石炭および重油からLNG（液化天然ガス）、バイオマスへの燃料転換を図り、また製造工程合理化やロス・ムダの削減、省エネ設備の導入に取り組むことにより、CO2排出量の削減に取り組んでいます。

